

# 米軍根岸住宅地区 6月末までに全面返還へ

南区・中区・磯子区にまたがり1947年に米軍に接收された根岸住宅地区は、2004年に返還方針が決まり、2015年には全居住者が退去していました。約43ヘクタールの土地が6月末までに全面返還されます。



## 返還後の活用計画、市の考えは？

文教ゾーン：横浜市大医学部移転と研究施設誘致

住宅地等ゾーン：戸建て低層住宅を主とし、一部中層住宅を想定

森林公園ゾーン：根岸森林公園の拡張

「令和3年3月 根岸住宅地区跡地利用基本計画」等

近隣住民の意見も取り入れた開発計画が望まれますが、住宅地ゾーンには大手デベロッパーが参入し、高層マンション建設の話が出ているとも言われています。

先日隣接地域を訪問しました。みなさん返還されるのは知っていて、色々な要望を伺いました。



春になり、体の動きも軽くなってきました。区内にはお花見をする場所があちこちにあり、大岡川の桜はもちろん、ご家庭のお庭に咲いている花々を見て「綺麗」と感動することもしばしば。私は生け花のお花の手入れはできるのですが、鉢植えのお花は水やりを忘れて枯らしてしまいます。今は水やりが十日〜月一回で大丈夫な多肉植物の鉢植えを楽しんでいます。多肉植物も色々ありますが、かわいいものが多いので、次々と増えていくのが楽しみです。



## 米軍基地内で暮らす

米軍接收前からの自宅を守り暮らし続けているご夫妻がいます。今でもゲートで通行証を見せないと家に帰れません。生活の自由を制限され、暮らしを守るためにたたかってきました。日本共産党は国でも市でもご夫妻を支えてきました。

「デベロッパーの儲けの場になるのは絶対嫌」と言う方に会いました。現状回復に国は莫大な費用を負担しています。市民のためになる土地活用が最優先課題です。



「商店がなくて買い物が大変。スーパーが出来たら助かります」  
「プロパンガスですが、この地域にも都市ガスが引けるようになって欲しい」  
「磯子側などへ通り抜けられるようになると便利」  
「跡地利用がどうなるのか、近隣住民に説明して欲しい」

# 令和8年度横浜市予算案可決

一般会計予算2兆993億円  
賛成は、自・公・立憲・  
維新・国民など

## 日本共産党市議団

### 「前進面を評価しつつ課題を指摘 新年度予算案に反対」

#### 前進面を評価

- ・小児医療費助成の18歳まで無料化
- ・避難所環境改善
- ・防犯灯の増設
- ・がん検診の充実
- ・特別養護老人ホーム待機期間短縮
- ・全員喫食の中学校給食開始



#### 山中市長のパワハラ問題

市長自身が一部認めているのに、議会での説明を避けている姿勢を問題視しています。ハラスメントは重大な人権侵害であり、被害者救済と再発防止のためには、当事者の明確な認識と説明責任が不可欠です。この点が曖昧なままでは、予算審議の前提を欠くと指摘しました。



中学校給食はうれしいけれど、温かい学校調理方式が良いな

デリバリー方式は問題が多発してるよね



パワハラ問題は第三者調査へ弁護士3人に2,000万円の費用で依頼。調査期間は約3カ月で、7月までには報告書がまとめられる見通しです。

手厚く大企業を誘致しているけれど、中小企業支援はどうなの？

関内駅前が凄いいことになってる。富裕層向け住宅より、市営住宅を増やして！

花博は本当に心配。赤字になったら市が負担するの？

市長の調査費用も市民の税金よね



政令市最高水準の議員報酬を更に値上げ?! 反対は共産党を含む19人だけ

海外視察って観光旅行気分で行ってない？



日本共産党市議団は、奨学金の拡充や中小企業支援、児童相談所の体制強化などを求め、市民生活最優先の市政への転換を強く訴えています。

